

広報ほんべつ

本別

いいひと いいまち いきいきほんべつ
HONBETSU

2022
April
No.1122 4月

表紙 思い出と感謝の気持ちを胸に巣立ち
「第75回本別中学校卒業証書授与式」



Pick up

- ✿ 町政・教育行政執行方針、令和4年度当初予算
- ✿ 特集 本別町のお金の使いみち
- ✿ 受賞おめでとございます 町教育功績者・少年少女文化・スポーツ奨励賞
- ✿ 地域おこし協力隊が行く Part 20

「住んで良かった、住んでみたい」と実感できるまちを目指して

3月2日の町議会第1回定例会で、佐々木基裕町長が町政執行方針を、高橋哲也教育長が教育行政執行方針を示しました。令和4年度のまちづくりの方向性について、その概要をお知らせします。



町政執行方針を述べる佐々木基裕町長

令和4年度の町政執行にあたっては、新型コロナウイルス感染症への対策を講じながらも、将来に向けた財政基盤の確立と財政運営の安定を図り、本町の活性化に向けた取り組みを推進し、「住んで良かった、住んでみたい」と実感できる「まち」本別町を発信できるよう、さまざまな事業を積極的に展開してまいります。

① 主要な施策

推進の基本的な考え方

① 安定した産業から

わくわく笑顔を

つくり出すまち

農業情勢は輸入畜産物の関税低減・撤廃など自由化の波にさらされ、厳しさが増す中、さらに北海道糖業本別製糖所の砂糖

製造終了を控え、農業者および関連会社など地域経済への影響が危惧されているところですが、今後も希望と意欲を持って営農できる環境をつくり、さらに商工業の活性化に向けアフターコロナを見据えた経済対策を進めます。

主な施策

農林業の振興

- 農林業関係機関と連携した担い手、労働力対策
- 道営畑地帯総合整備事業による計画的な基盤整備
- 農業関係機関との哺育センターおよび家畜糞尿対策の検討
- 森林整備計画に基づいた森林整備の推進

商工・観光の振興

- 新たな企業の誘致活動の推進
- 工場等の新設や新規開業、新分野への進出に対する積極的な支援
- 義経の里本別公園のサービス提供機能の拡充



本別公園の魅力アップ事業を進めます

② 人と人の

つながり

いきいき笑顔で

暮らすまち

町民の総意により宣言していた、「福祉でまちづくり」を合言葉に、地域住民、福祉団体、事業者、行政がそれぞれの役割を担い、重層した福祉サービスの充実に努めます。



子どもの成長と子育ての素晴らしさを
喜び合える社会の形成を目指し
子育てしたくなるよう
各種施策を展開します

健康づくりにについては、各種
検診事業や予防接種などの普及
啓発を行い、また、感染症対策
として新型コロナウイルス感染症
症拡大防止に努めます。

主な施策

- 認定こども園・保育所への外
国人講師の派遣
- 子育て包括支援センターを中
心とした妊娠期から子育て期
までの切れ目のない支援
- 社会福祉協議会と連携した権
利擁護事業の運営支援
- 総合的な介護人材確保対策お
よび若年層の離職防止対策
- 障がいへの理解と交流の推進、
就労支援の拠点づくりに向け
た検討
- 各種団体、会議体との連携に
よる介護基盤整備の検討
- 災害時要支援者の避難支援体
制の充実
- 地域包括ケア病床の安定運用
による収益確保と信頼される
病院づくり
- 希望する人に対する新型コロナ
ナワクチン接種の体制整備

③豊かな心と

きらきら笑顔

育むまち

本町が積み重ねてきた歴史や

文化を礎とし、「ほんべつ学び
の日宣言」の理念のもと、四つ
の風事業の推進と教育環境の向
上に努めます。また、大人と子
どもが共に「学び」への関心を
高める学習機会の提供と、その
成果が今後のまちづくりに生か
されるよう、社会教育活動の充
実を図ります。

主な施策

- 家庭・学校・地域が一体となっ
た教育の取り組み推進
- オーストラリア・ミッチェル、
徳島県小松島市、宮城県南三
陸町との積極的な交流活動

④安全と安心を

確保して

にこにこ笑顔で

暮らします

近年、全国各地で複雑多様化・
大規模化している自然災害を教
訓とし、自主防災組織と連携し
ながら避難訓練や研修会を実施
し、地域防災力の向上を目指し
ます。また、地域防災の要であ
る消防団員の確保に努め、消防
防災力の充実強化を図ります。

また、ゴミの適正処理につい
て普及啓発を行い、環境美化の
取り組みを推進するとともに、
町民生活や経済活動を支える水

道・下水道・生活道路等インフ
ラの維持・整備を進め、町民の
憩いとふれあいの場である義経
の里本別公園をはじめとする公
園施設の効率的な維持管理を行
い、安全で快適な生活環境づく
りに努めます。

主な施策

- 防災行政無線戸別受信機の普
及促進
- 本別町保健衛生組合等との協
力による不法投棄パトロール
の取り組み
- 資源集団回収によるごみの減
量化と資源化の推進
- 安全で良質な水の安定的な供
給
- 道路改良・舗装工事および橋
梁長寿命化の実施
- 町民の足を確保するための公
共交通機関の安定的な運行
- 木造住宅の耐震改修等助成事
業、空き家住宅等除去支援事
業の実施

⑤みんなの笑顔

未来につながるまち

これまでに培ってきた町民力、
地域力、行政力が発揮できるま
ちづくりを進め、併せて、わか
りやすい情報の発信に努めます。

地方創生の推進、行財政改革に

よる簡素で効率的な行政執行、
「本別町個性あるふるさとづく
り寄付金」の有意義な運用を図
り、引き続き町民の皆さまとの
協働を基本に「まちづくり」を
進めます。

主な施策

- 町民との懇談を通じた情報の
共有化と広聴機会の拡大
- 個性あるふるさとづくり寄付
金の増収に向けた返礼品の充
実
- 寄付者の思いに沿った基金の
運用

むすびに、町民の皆さまと築
いてきたまちづくりの実績を大
切に、「まち」を支える町民の
皆さまとの対話を重ね、想いを
一つにして確かな信頼関係を積
み重ねられるよう努力すると
ともに、「心を合わせて、みんなの
笑顔」を「未来につながる」まちづ
くりを推進します。

コロナ禍は地域経済にも大き
な影響を及ぼしています。町民
の皆さまの安全・安心の暮らし
を最優先に、経済の活性化・持
続化を図るため必要な施策に取
り組んでいく所存です。

町民の皆さまの一層のご理解
とご支援を賜りますよう、お願
い申し上げます。

教育行政 執行方針



教育行政執行方針を述べる高橋哲也教育長

教育行政執行の 基本的な考え方

教育は、人々の多様な個性・能力を開花させ人生を豊かにし、社会全体の発展を実現する基盤です。

近年は、学校や地域の抱える課題が複雑・多様化しており、未来を開拓する人材を育成するため、生涯学習において健康で心豊かな生活を生涯にわたって送ることができるよう、新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めながら、さまざまな学習機会を提供します。

主要施策の推進

学校教育

学校運営の推進

- コミュニティ・スクールを活用した学校づくりの推進
- 同一校種間交流事業の推進
- 幼児教育から高校教育までを連続的につなぐ異校種間連携事業の推進

義務教育の推進

- 義務教育9年間を見通した教育課程を支える指導体制に向け、国の小学校高学年における教科担任制の導入に対応

複雑で予測困難な社会変化を前向きに受け止め、子供たちが主体的な学びや多様な人々との協働を通じ、基本的な情報活用能力を身に付け、教育の中で育まれてきた「生きる力」、その中で重視されてきた「知・徳・体」の育成の意義を改めて捉え直し、夢と志を持つて可能性に挑戦するため、必要な力を確実に育んでいくことが重要で、関係機関・団体等と連携を図りながら学校教育・社会教育の充実に努め、「地域の子どもは地域で育てる」を念頭に、「ほんべつ学びの日」の普及を図ってまいります。



学校のICT機器の活用

- 本年度からICT教育の本格運用に向け、指導方法の確立や小中学校で統一した学習規律の浸透、授業づくりの活動促進
- GIGAスクール構想の推進充実（環境整備として小中学校の教職員用端末を整備）
- 子供たち一人ひとりの習熟度別指導、資質・能力の向上やプログラミング的思考の育成、新学習指導要領に沿った主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業の改善

し、中学校への円滑な接続のため、本別中央小学校で教科担任制を導入

- 少人数学級によるきめ細かな教育の推進（35人を超える学級を有する本別中学校に教諭1人を町独自で追加配置）

国際理解教育

（英語教育の充実）ほか

- 英語指導助手や町教育委員会任用の英語教諭を学校に派遣
- 小学校低学年の英語に慣れ親しむ事業の継続
- 未来の本別を担う人材の育成（ふるさと教育）

道徳教育の推進

- 体験活動や思いやりの心を養う多様な活動を通じ、主体的な判断で行動、他者とともに生きるための基礎となる道徳心を育む
- 中学校にスクールカウンセラーの配置

- 年2回のアンケート調査の実施（いじめの未然防止と早期発見）
- 不登校児童生徒への支援

教育環境の整備

- スクールバスにドライブレコーダーを設置

特別支援教育の推進

- 早期からの一貫した校内支援体制の構築および学習サポート体制の充実
- 教育的ニーズに応じた個別支援の充実（すべての学校に特別支援教育支援員を配置）



本別高校の
教育活動充実のための支援や
存続に向けた取り組みを
展開していきます

勇足小学校と小松島市

立江小学校との交流研修

- 新型コロナウイルス感染症の状況等を鑑み、双方の派遣を行わず、リモート等による交流を継続

防災教育の充実

- 国の第3次学校安全の推進に関する計画（令和4～令和8年度）に基づき地域の災害リスクを踏まえた実践的防災教育として、1日防災学校の実施

学校における働き方改革

- 本別町アクション・プランに基づき、学校閉庁日の設定、部活動休養日の取り組みを実施
- 部活動の地域移行の検討
- 出勤管理システムによる在籍時間の客観的把握

本別高校への支援

- 本別高校の教育を考える会や同校学校運営協議会等と連携協議し、魅力を高める各種支援事業を継続
- 令和4年度、高校の新学習指導要領の実施
- 前年度導入のタブレット端末の活用による情報教育の充実
- 令和4年度地域連携特例校と

して新たな教育活動や進学サポートの実現

- 地元中学校や近隣中学校への入学促進に向けたPR活動の継続

食育の推進（学校給食）

- 地場産品の積極的な使用と、美味しく栄養バランスに配慮した学校給食の提供
- 栄養教諭による食育指導の充実

社会教育

社会教育の推進

- 本年度からスタートする「第9次社会教育中期計画」に基づき、町民一人ひとりの自主的な学びにより、ふるさと「ほんべつ」に対する愛着や関心を強める中から、豊かな心を育み、生きがいのある充実した生活を営むための施策を推進

生涯各期の学習充実

- 町の魅力を再発見し郷土愛を育む「ほんべつ学」の継続およびほんべつ学びの日の理念の普及
- ジュニアリーダー研修「本別・南三陸ふるさと交流研修」を軸に、各種の体験学習や地域学習を取り入れた少年教育活動の実施による担い手の育成

文化振興

- 各種文化活動の発表機会の提供
- 文化活動の活性化を図る取り組みの継続
- 町芸術文化事業振興会との連携による「札幌交響楽団演奏会」の開催

図書館（読書活動の促進）

- 芸術とのふれあいから感性を育み、人づくりと読書普及活動につながる取り組みの推進
- 本町出身の絵本作家きくちちき氏直筆の絵画を計画的に収集し、専用展示コーナーを設置

スポーツ振興

- 運動・スポーツの定着化を図る取り組みの継続
- 「スポーツでまちを元気に」を合言葉に実行委員会体制でスポーツイベントの開催
- スポーツ施設整備として、体力増進センターのトイレを男女別に改修し、利用しやすい環境の整備

むすびに、子供たちが激動の時代を生きぬく力を身に付けることができるよう、学校・家庭・地域と連携し、ふるさとの教育資源を活用した質の高い教育を推進し、町民の皆さまが芸術や文化、スポーツに親しみ、希望に満ちた暮らしとなりますよう、全力で教育行政を執行してまいりますので、町民の皆さまのご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



本町のまちづくり講演会
「きくちちき」さんの講演

歴史民俗資料館

- 本年の資料館企画展7月15日

令和4年度本別町の予算

総額 119億8,962万7,000円

一般会計 71億7,644万6,000円

特別会計 31億8,677万円

企業会計 16億2,641万1,000円

令和4年度予算編成

令和4年度の予算規模は、一般会計および特別・企業会計を合わせて総額119億8962万7千円となり、前年度と比較すると3・3%の増となっています。予算編成にあたっては、財政の健全化に配慮するとともに、総合計画に掲げる本別町の主要懸案を進めるために必要な施策を盛り込んだ予算としました。

一般会計予算の概要

一般会計予算の総額は、71億7644万6千円で、前年度当初予算67億7083万1千円と比較し、6・0%の増となっております。

歳入について、地方交付税は歳入の41・6%を占めています。交付税額算定における増減要因や公債費算入額の増加などを考慮し、前年度当初と比較して2・4%増の29億8197万4千円としました。繰入金は、財政調整基金をはじめとした基金繰入金を5億5454万円とし、前年度と比較して78・6%の増となりました。町債は水槽付消防ポンプ自動車購入、道管美蘭別地区営農用水事業などにより、前年度比1・2%増の7

億3319万9千円を計上しています。

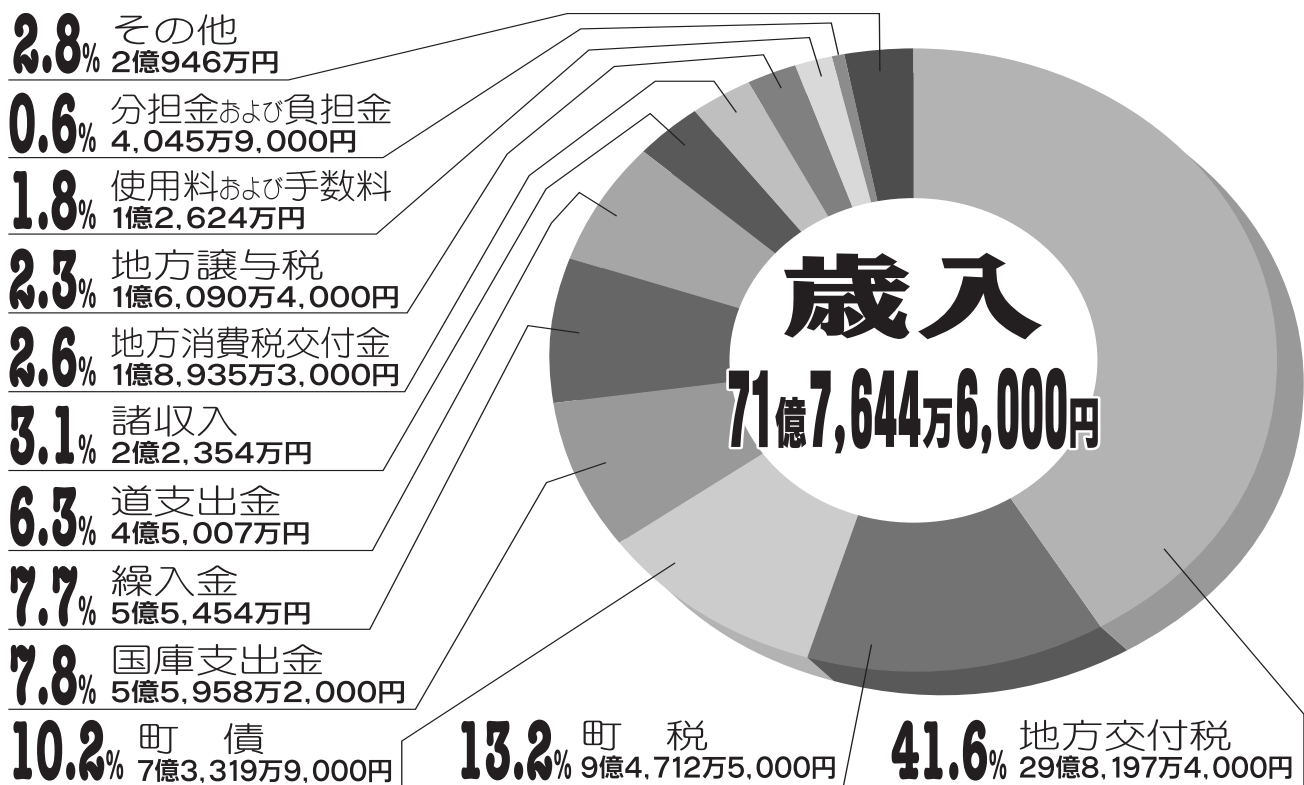
歳出は、防災対策として、コロナ禍にも対応した総合防災訓練の実施、食料・防災資機材備蓄計画に基づく備蓄食料品および防災資機材の充実・更新を図るとともに、防災ガイドマップの改訂を行います。

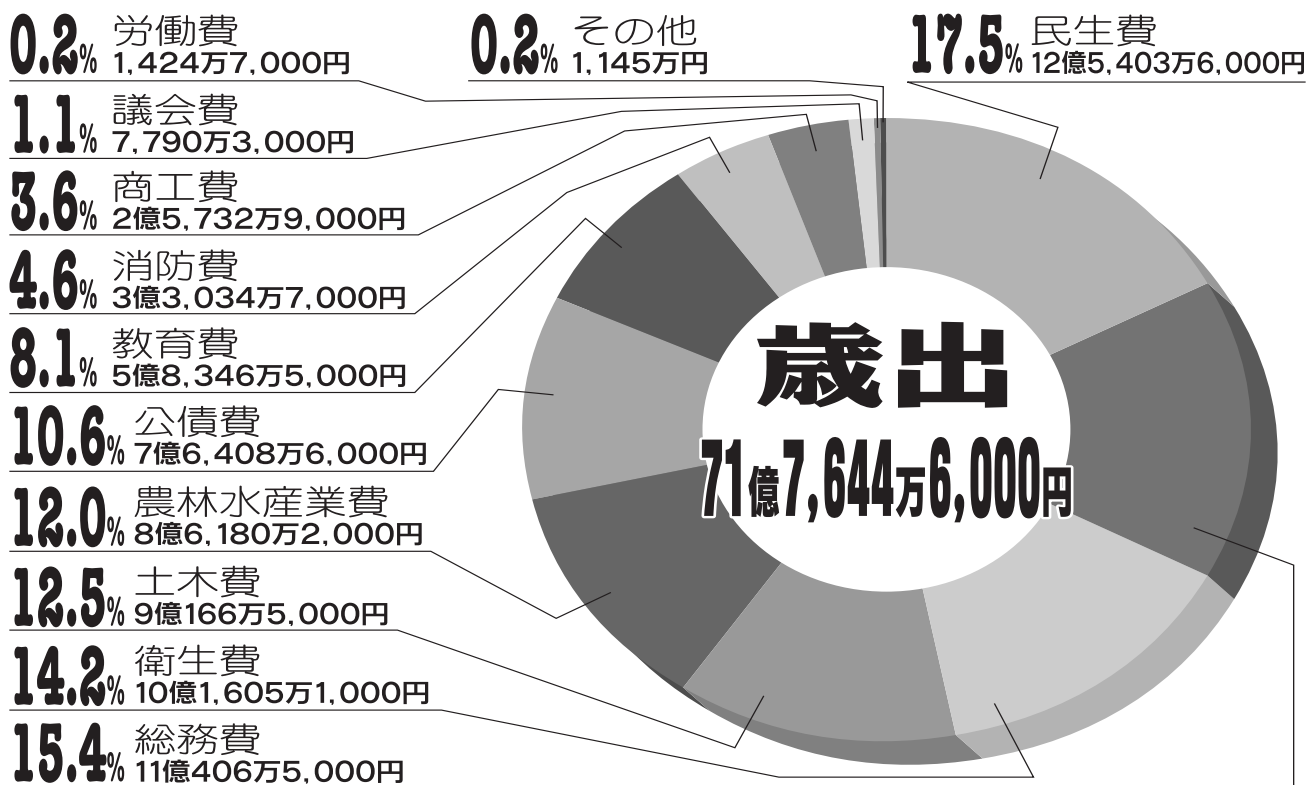
観光拠点の充実につきまして、本別公園魅力アップ事業として、トレーラー型シャワーハウスの設置、ボート、ゴーカートの購入、バンガローの外壁塗装など来園者へのサービス向上および遊具利用の円滑化を図ります。

新型コロナウイルス感染症対策につきましては、国の補正予算等を活用し、感染防止対策と地域経済活動の両立が図られるよう、当初予算では公共施設等の感染対策事業や当初から利用が見込まれる高齢者等生活交通支援事業等を計上し、今後の感染状況に応じた経済対策については、補正予算で提案していくこととしております。

投資的経費については、道路改良舗装事業や橋梁長寿命化事業をはじめ、総額12億613万4千円を確保しました。

その他主な事業は、8ページから13ページまでをご覧ください。





各会計別当初予算額

会計区分	本年度 A	前年度 B	差引 (A - B) C	C / B × 100	
一般会計	71億7,644万6,000円	67億7,083万1,000円	4億561万5,000円	6.0%	
特別会計	国民健康保険	10億3,142万4,000円	10億9,006万円	△ 5,863万6,000円	△ 5.4%
	後期高齢者医療	1億4,158万3,000円	1億4,793万2,000円	△ 634万9,000円	△ 4.3%
	介護保険事業	10億4,815万1,000円	10億5,322万円	△ 506万9,000円	△ 0.5%
	介護サービス事業	3億5,286万7,000円	3億7,371万7,000円	△ 2,085万円	△ 5.6%
	簡易水道	1億2,361万5,000円	1億866万2,000円	1,495万3,000円	13.8%
	公共下水道	4億8,913万円	5億495万円	△ 1,582万円	△ 3.1%
小計 (1)	103億6,321万6,000円	100億4,937万2,000円	3億1,384万4,000円	3.1%	
企業会計	水道事業 収益的収入	1億3,990万1,000円	1億4,852万1,000円	△ 862万円	△ 5.8%
	水道事業 収益的支出 (2)	1億3,990万1,000円	1億4,852万1,000円	△ 862万円	△ 5.8%
	資本的収入	1億250万1,000円	1,733万6,000円	8,516万5,000円	491.3%
	資本的支出 (3)	1億8,343万4,000円	8,692万9,000円	9,650万5,000円	111.0%
	病院事業 収益的収入	11億2,398万6,000円	11億6,936万6,000円	△ 4,538万円	△ 3.9%
病院事業 収益的支出 (4)	11億7,343万8,000円	12億3,141万9,000円	△ 5,798万1,000円	△ 4.7%	
資本的収入	9,581万円	5,586万5,000円	3,994万5,000円	71.5%	
資本的支出 (5)	1億2,963万8,000円	8,770万2,000円	4,193万6,000円	47.8%	
合計 (1) + (2) + (3) + (4) + (5)	119億8,962万7,000円	116億394万3,000円	3億8,568万4,000円	3.3%	

ソフト事業編 Part 1

活動や仕組み、技術、情報、サービスなど

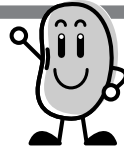
※ソフト事業目的のため整備されるハード事業を含む

【商工費】

企業誘致対策

- ・誘致促進（訪問・招聘等）
- ・奨励事業（雇用促進奨励金等）

876万1,000円



起業家支援奨励事業

起業家等支援および新製品等開発支援

660万円

いきいき商品券発行事業

いきいき商品券10,000円分4,000セット発行にあたり、プレミア率15%相当分を商工会へ補助します。

737万6,000円

きらめきタウンフェスティバル開催事業

実行委員会補助金

850万円

子育て支援の充実

☆出産祝い金等の贈呈【民生費】

4月1日以降の出生児を対象に、出産祝い金10万円を贈呈します。有料ごみ袋の配布につきましては継続して実施します。

367万1,000円

多子世帯に対する学校給食費の無料化【教育費】

学校給食共同調理場で給食を提供している小・中学校および高校に在学している同一世帯の3人目以降の児童生徒に対して、学校給食費を全額免除します。



地域子ども・子育て支援事業【民生費】

安心して子どもを育てられる環境づくりを進めるため、子ども・子育て支援法に掲げる以下の事業を実施します。

- ・利用者支援事業
- ・地域子育て支援拠点事業
- ・一時預かり事業
- ・病児保育事業（体調不良児保育）
- ・ファミリーサポートセンター事業
- ・放課後児童健全育成事業（学童）

など 4,761万2,000円

乳幼児等医療費助成事業【衛生費】

安心して子どもを産み育てる環境の充実を図るため、高校卒業までのすべての子どもに医療費助成を行います。

雇用対策事業の推進

○季節労働者雇用対策事業

【労働費】

東町町営住宅等解体 291万5,000円

○ワークシェアリング枠

【総務費】

（本別高校生2人） 413万7,000円

総事業費 705万2,000円



本別町のお金の使いみち
今年度主な事業あれこれ

☆印は新規事業です

病院事業 医療機器購入

医療用画像読取装置

3,740万円



【衛生費】

不妊・不育症治療費助成事業

妊娠・出産を望む人を支援するため、不妊または不育症治療を受けている人の経済的負担の軽減を図ります。

105万円

妊産婦支援事業

妊産婦の皆さんが安心して出産できるよう、妊産婦検診と出産にかかる交通費等の一部を助成します。

129万4,000円

産後ケア事業

産後の体調不良や育児不安がある人を対象に、指定された医療機関での日帰り支援や、助産師の家庭訪問を受ける費用を助成します。

27万6,000円

特定健診および 各種がん検診の充実

870万1,000円

乳幼児・学童および 高齢者定期予防接種の充実

926万4,000円

インフルエンザ予防接種助成

幼児、小・中高生、高齢者を対象に、令和4年度からは町外の医療機関で予防接種を行った場合にも助成を拡大します。

407万5,000円



高齢者等の生活交通支援

【総務費】

高齢者等の安心な地域内移動を確保するため、タクシーチケットの無償配布およびチケット購入者に対する一部助成を行います。

867万1,000円



介護従事者就業支援等 補助金

【介護保険事業特別会計】

町内の民間介護サービス事業所において新たに就職する介護従事者等を対象に、就業支援補助金（就職支度金、就業支援金）、住宅準備支援補助金、養育支援補助金を支給します。

740万円

介護職員初任者研修・ 福祉入門研修

【介護保険事業特別会計】

これから介護サービスの仕事に従事しようとする人や介護知識を学びたい人を対象に、介護職員初任者研修として基本知識・技術の習得を支援します。

また、21時間程度の研修を受けることで、身体介助を伴わない生活援助技術を習得することができる福祉入門研修も併せて実施し、介護分野で働くことへの不安を軽減し、介護を知る機会とします。

79万円

ソフト事業編 Part 2

活動や仕組み、技術、情報、サービスなど

※ソフト事業目的のため整備されるハード事業を含む

【土木費】

本別町住まいの環境整備 促進事業

・木造住宅耐震改修等助成事業

昭和56年5月31日以前に着工した木造住宅（2階建てまで）の耐震診断・耐震改修工事に対して助成します。（耐震診断…上限3万円、耐震改修…上限30万円）

36万円

本別町老朽空家住宅 除却支援事業

・空き家住宅等除却支援事業

隣接者等の周辺への影響度が高く、著しく管理不良な空き家住宅の除却を促すため費用の一部を助成します。（限度額 1件100万円）

300万円

本別高校の教育を考える会 補助金

本別高校の存続および方向性を探るために調査・研究を進め、特色ある学校づくりを支援します。

入学の準備にかかる制服の購入費補助や遠距離通学補助、下宿代補助などを行います。また、海外研修支援としてオーストラリア・ミッチェル研修費の補助を行います。（国際理解教育の充実に再掲しています）

3,746万9,000円



【農林水産業費】

新規就農者等支援事業

本町での就農を目指し、営農実習、農業体験、研修を実施しようとする新規就農予定者および受け入れ農家を支援します。また、新規就農者に対して農業経営の維持発展に必要な営農資材等を支援します。

2,224万円

地域農業支援事業

地域農業、経営安定の実現に向けた研修、技術習得等の取り組みに対して支援します。令和4年度は事業を拡大し、作業免許等の取得に対しても支援を行います。

400万円

（本町負担分 200万円）



農業次世代人材投資事業 交付金

次世代を担う農業者（経営開始5年以内）の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、就農直後の所得確保を支援します。

720万円

農作物獣害防止対策事業

有害鳥獣から農作物を守るため、補修資材経費および被害防止機器の購入費を助成し、農業経営の安定を支援します。

1,000万円

（本町負担分 200万円）

移住促進・観光振興事業

【商工費・土木費】

公園事業

☆本別公園魅力アップ事業

来園者へのサービス向上および遊具利用の円滑化を図るための整備を行います。

トレーラー型シャワーハウス設置運営

かぶと池遊具 足漕ぎボート購入

かぶと池ボート棧橋整備

エンジン式ゴーカート購入

キャンプ村バンガロー外壁塗装

総事業費 2,387万5,000円

【総務費】

☆移住定住促進支援事業

地域産業の人材確保および移住定住の促進を図るため、町内企業への新規採用者や移住希望者に対し、町内に居住するための家賃や引っ越し費用の助成、町内での就業のための仕事体験にかかる交通費を助成します。

790万円

地域おこし協力隊の任用

有害鳥獣捕獲推進、健康スポーツ、観光振興分野のほか、新たに移住促進、農業振興、地域振興、社会教育支援に関する活動に従事する隊員を任用します。(継続4人、新規6人)

2,643万6,000円

国際理解教育の充実

こども英語チャレンジ事業

【民生費】

こども園・へき地保育所に、英語を母国語とする外国人講師を派遣し、楽しみながら英語に触れ、国際感覚を育むことを目的に実施します。

・外国語指導講師派遣委託

590万7,000円

英語教諭および英語指導助手の配置【教育費】

子供たちが英語で日常的なコミュニケーションを行うことができる力を身に付けられるよう小・中学校に英語指導助手(ALT)を派遣するとともに、引き続き英語教諭を任用し、義務教育や高校における英語検定対策の場での活用・充実を図ります。

436万円

本別高校の教育を考える会補助金 海外研修支援(再掲)

本町の国際理解教育、英語教育の集大成として、本別高校生のオーストラリア・ミッチェルへの海外研修派遣事業を実施します。

1,053万3,000円

(全体事業費 3,746万9,000円のうち)

【教育費】

スポーツイベントの開催

「スポーツでまちを元気に」を合言葉に、町内外からの参加者によるイベント(9月予定)と町内限定のイベントの2本立てで実施します。

200万円

☆図書館「ちきさんギャラリー」の開設

本別町出身の絵本作家きくちちき氏直筆の絵画を年次計画で収集し、図書館内に専用展示スペースを常設します。

162万8,000円

資料館企画展

「七月十五日本別空襲を伝える

～旧制本別中学校の悲しみ～

および「本高80年のあゆみ」

本別空襲で殉職された山内三郎教頭の孫であるHBCアナウンサーの山内要一氏を講師に招き、空襲が家族に与えた影響や、戦争の悲しみを伝えることの大切さなどについて講演会を開催します。また、創立80周年を迎える本別高校の歴史を振り返り、みんなで応援する企画展を実施します。

10万5,000円

ハード事業編

建物、道路などの事業

【農林水産業費】 営農用水事業

美蘭別営農用水防除施設量水器外整備
防除施設量水器整備 等

1,678万3,000円

道営美蘭別地区営農用水事業

9億4,564万4,000円
(町負担分 3億2,286万4,000円)

水道事業

☆町道モップ沢道路配水本管更新
配水本管φ300mm 107m

9,889万3,000円

このほか
公営住宅整備事業として
事業費2,081万円で
2事業を行います

【土木費】 向陽町団地公営住宅改善 (個別改善)

屋根、外壁改善等 (1棟6戸)
建物解体 (2棟8戸)

2,105万8,000円

公園事業

義経公園遊戯施設整備工事【土木費】

アスレチック遊具 2基

5,100万円
(事務費除く)

☆静山研修センターの解体に係る
事前調査と実施設計【教育費】

本別公園一带に係る整備計画が策定されること
から、休館から15年を経過した静山研修セン
ターの解体に向けた調査を実施します。

383万7,000円

【農林水産業費】

農業農村整備事業の推進

団体営事業

農地耕作条件改善事業

- ・西仙美里地区 明渠排水=170m
- ・拓農地区 明渠排水=130m

道営事業

道営畑地帯総合整備事業

- ・本別2地区 暗渠排水=120ha
- ・本別3地区 暗渠排水=80ha

5億9,160万円
(町負担分 3,042万5,000円)

このほか
道路橋りょう事業として
事業費 2億4,980万円で
8事業を行います

【土木費】

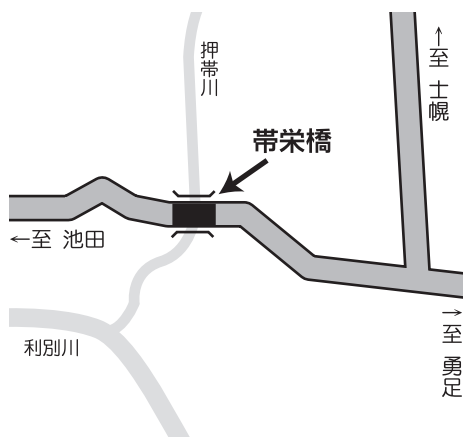
道路橋梁事業

○町道押帯池田間道路帯栄橋
橋梁補修工事

(令和2~4年度)

防護柵部分補修 2,200万円

総事業費 2億7,180万円
(事務費除く)



☆林業専用道整備【農林水産業費】

本別124林班線 開設工事=750m

2,866万円

町有林造林事業【総務費】

新植 4.85ha、下刈り 16.01ha、
準備地拵 9.02ha、保育間伐・枝打ち 11.32ha

2,170万6,000円

豊かな森づくり推進事業

【農林水産業費】

準備地拵 24ha、人工造林 87ha 等

2,881万3,000円

民有林造林促進事業

【農林水産業費】

人工造林 121ha、下刈り 239ha、除間伐 171ha 等

1,882万9,000円

受賞おめでとうございます

令和3年度 町教育功績者、少年少女文化・スポーツ奨励賞

令和3年度本別町教育功績者ならびに少年少女文化・スポーツ奨励賞が2月21日の教育委員会で決定しました。教育功績者には本別中学校PTA副会長の山西美奈子さんが、少年少女文化・スポーツ奨励賞に12個人、1団体が受賞されましたので紹介します。

町教育功績者表彰式は3月7日、教育長室で執り行われ高橋哲也教育長から山西さんに賞状と記念品を手渡しました。なお、少年少女文化・スポーツ奨励賞授賞式は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とし、各受賞者へ賞状等を届けました。

教育功績者

長年、PTA役員を務められ、また本別町PTA連合会役員として活躍するなど、地域の教育を支える大きな役割を果たされ、本町の教育発展に多大な貢献をされました。

山西美奈子さん（向陽町）



少年少女文化奨励賞

【個人】

西久保雪姫さん（勇足小1年）

令和3年度十勝子ども大会
美術作品絵画の部………特選



笠井陽仁さん（本別中1年）

令和3年度十勝子ども大会
美術作品絵画の部………特選



富田果琳さん (本別中1年)

令和3年度十勝子ども大会
美術作品デザインの部.....特選



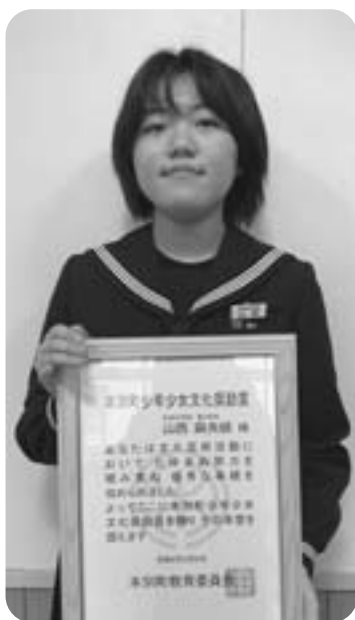
南部ちとせさん (本別中2年)

令和3年度十勝子ども大会
美術作品絵画の部.....特選



山西麻央綾さん (本別中3年)

第36回全道中学生の税をテーマとしたポスター募集
北海道教育委員会教育長賞.....入選



本寺愛菜さん (本別中3年)

令和3年度第55回中学生の
「税についての作文」.....全国優秀賞



【個人】

少年少女スポーツ奨励賞

内田帆高さん (中央小1年)

第6回北海道小学生空手道選抜大会 兼
第1回全日本少年少女空手道選抜大会北海道予選会
1年男子個人形.....第3位



山下瑚杏さん (中央小2年)

第43回十勝地区空手道選手権大会
形小学1・2年女子の部.....優勝
組手小学1・2年女子の部.....優勝



中川愛結さん (中央小3年)
 第43回十勝地区空手道選手権大会
 形小学3・4年女子の部……………優勝



井出秀宜さん (中央小5年)
 第40回全十勝ミニスプリント選手権4〜6年生大会
 スピードスケート5年男子総合……………第1位



久保奈々美さん (中央小5年)
 第39回北海道小学生陸上競技大会 (帯広会場)
 5年女子80mH……………第1位



河野葵さん (中央小6年)
 第39回北海道小学生陸上競技大会 (帯広会場)
 6年男子コンバインドA……………第1位
 ※十勝新記録

「日清食品カップ」北海道小学生陸上競技交流大会
 第39回北海道小学生陸上競技大会
 6年男子コンバインドA(男)……………第3位



【団体】
 本別中学校・勇足中学校
 軟式野球部 (14人)

第44回全十勝中学校秋季軟式野球大会・
 第18回北海道中学校軟式野球選抜大会全十勝予選会
 ………………優勝

▼ 本別中学校部員



◀ 勇足中学校部員



令和3年度 町内2中学校卒業式

令和3年度の町内2中学校の卒業証書授与式（卒業式）が3月15日、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、出席者を学校関係者と卒業生の保護者に限定し、各校で実施されました。



本中の卒業式

別れを惜しみ 巣立つ

今年は、本別中学校30人、勇足中学校5人の計35人が義務教育課程を修了。式では、保護者たちが見守る中、各校校長が卒業生一人ひとりに卒業証書を手渡し、祝福の言葉を送りました。

本別中学校の式では、卒業生代表の南部弘輝さんが答辞で、「コロナ禍で行事など制限がある中、いろいろなことに気付き貴重な経験だった。仲間と過ごした時は一生の思い出」と卒業の喜びを語りました。式後には、コロナ禍で行事などが多く中止になった卒業生に思い出をつくってもらおうと、保護者たちがサプライズで作った卒業証書を模した垂れ幕が飾られ、学校生活をともに過ごした仲間たちと記念撮影するなど、別れを惜しみながら思い出の詰まった母校を後にしました。

本中の卒業式の様子



大型卒業証書の前で記念撮影する卒業生



恩師に感謝の気持ちで花を贈呈



答辞を述べる南部さん

勇中の卒業式の様子



卒業生から在校生へ送る言葉



卒業生から保護者へ感謝の手紙



校長から卒業証書授与

地域おこし協力隊が行く



Part 20

「地域おこし協力隊」観光振興推進員の南部真奈美さんが、その取り組みについて紹介します。

皆さんこんにちは！観光振興推進員の南部真奈美です。

昨年5月に着任してからもう少しで1年がとうとうとしています。地域おこし協力隊として活動する中で多くの町民の皆さんと接する機会が増え、温かい声を掛けていただくことや、生活面・起業準備等のサポートをしてくださる人もおり、とても充実した日々を過ごしています。

また、町外の地域おこし協力隊と知り合う機会も増え、交流を深める中でお互いの活動や地域の情報を共有しています。関係人口を少しずつ増やし、今後の協力隊活動や生活に生かしていきます。

今回は、これまで活動してきた内容の一部として、勇足中学校の食育の授業や食のチャレンジについて、ご紹介します。

2/26

食のチャレンジ ～ジュニアアスリート弁当～

食のチャレンジとは、町民や町内事業所が新メニューや特産品の検討・開発をする際に、私たち地域おこし協力隊がサポートする活動です。

今回は、ほんべつスポーツボランティアから依頼があり、スポーツをしている子供たちや保護者に食に関する興味をもってもらい、食とスポーツのつながりについての知識を得てもらうため、健康スポーツ推進員の吉田、観光振興推進員の小池と私の3人で監修し、ジュニアアスリート弁当を作成しました。

- 【内容】
- ・わかめごはん
 - ・鶏の唐揚げ
 - ・ブロッコリーのペペロンチーノ風
 - ・チーズと海苔のくるりん卵焼き
 - ・アピオスとジャガイモのコロッケ
 - ・ほうれん草と人参としめじのしらす炒め
 - ・かぼちゃと豆2種のサラダ
 - ・ミニトマト
 - ・オレンジ
 - ・キウイ



11/21

勇足中学校の食育の授業をサポート

勇足中学校の総合的な学習の時間で、食育の授業のサポートをさせていただきました。

この授業は、食の大切さを学び、本別産食材の魅力伝えるメニュー（どんぶり）の開発を目的に、計16時間にわたって実施。その中で私は、自身の進路や今までの仕事、メニュー開発、そして本別町の特産品の話や食育講話としてお話しさせていただきました。

その後、生徒たちがグループに分かれ、話し合いをメインに役割分担を決め、タブレットを駆使しながらメニュー開発や発表のスライドを作成しており、とても感心しました。

最終発表日は残念ながら出席することができませんでしたが、後に生徒たちが作成した資料を拝見しました。たくさん話し合いを重ね、一生懸命考えて考案したどんぶりは、どれもとても素晴らしい内容でした。



企画振興課
22-1-8121

問い合わせ



タイトル「誰かの意志によって」



タイトル「足元」

最近写真撮る練習もしていて、いろいろな場所へ行き、写真を撮っています。今後、他の協力隊の活動や町内の素晴らしい景色や好きな風景などをたくさん撮り、写真展などを開き、皆さんにお見せできればいいなと思います（左はお気に入りの2枚）。

後期高齢者医療制度のお知らせ

～ 保険料率が変わりました ～

被保険者の皆さんに納めていただく保険料は、2年ごとに定める保険料率を基に決めることとなっています。令和4・5年度の新しい保険料率は、次の通りです。

● 均等割額

(被保険者が等しく負担)

令和2・3年度
(年間)
52,048円



令和4・5年度
(年間) **51,892円** (156円減)

● 所得割率

(被保険者の所得に応じて負担)

令和2・3年度
(年間)
10.98%



令和4・5年度
(年間) **10.98%** (変更なし)

● 賦課限度額

(1年間の保険料の上限額)

令和2・3年度
(年間)
64万円



令和4・5年度
(年間) **66万円** (2万円増)

■ 保険料の軽減について (令和4年度)

次に当てはまる被保険者の人は、保険料が軽減されます。

均等割額の軽減

世帯の所得(同じ世帯の被保険者と世帯主の所得の合計)に応じて、均等割額が次の通り軽減されます。なお、65歳以上の人の公的年金等に係る所得については、さらに15万円を差し引いた額で判定します。

所得が次の金額以下の世帯	軽減割合	年間の均等割額	前年度比
43万円 + 10万円 × (給与所得者等の数 - 1)	7割軽減	15,567円	約100円減
43万円 + (28万5千円 × 世帯の被保険者数) + 10万円 × (給与所得者等の数 - 1)	5割軽減	25,946円	約100円減
43万円 + (52万円 × 世帯の被保険者数) + 10万円 × (給与所得者等の数 - 1)	2割軽減	41,513円	約100円減

※給与所得者等とは、次のいずれかに該当する人です

- ・給与等の収入金額が55万円を超える人
- ・公的年金の収入金額が125万円(65歳未満の場合は60万円)を超える人

■ 保険料の計算方法 (令和4年度)

保険料は、被保険者が等しく負担する「均等割額」と、所得に応じて負担する「所得割額」の合計で計算します。

均等割額

【1人当たりの額】

51,892円

+

所得割額

【被保険者本人の所得に応じた額】

(令和3年中の所得 - 最大43万円) × 10.98%

=

1年間の保険料

【限度額66万円】

(100円未満切り捨て)

※年度の途中で加入したときは、加入した月からの月割で計算します

※所得とは、前年の「収入」から必要経費(公的年金等控除や給与所得控除額など)を引いたものです

令和4年度の保険料は、7月に個別にお知らせします

問い合わせ

北海道後期高齢者医療広域連合
住民課国民健康保険担当

☎ 011-290-5601
☎ 22-8128

学校教育目標
「人間性豊かな子」

- ☆ しっかり考え よく学ぶ子
- ☆ 思いやりがあり よく励む子
- ☆ 明るく たくましい子

HELLO 仙美里小学校

目指す学校像

子どもが輝く『活力ある学校』

元気な新入生を迎え、一つずつ進級した頼もしい在校生とともに、新年度が始まろうとしています。今年度も地域・保護者の皆様のご支援ご協力をいただき「特色ある教育活動」を展開していきます。小規模校の特性を生かし、子ども一人ひとりとの「豊かな関わり」、「豊かな学び」を大切にした教育活動を推進していきます。



【11月6日】 学習発表会 みんなが輝いて、最後まで楽しくやりきりました。



【11月11日・12日】 宿泊学習（高学年）

ハイテンションな2日間でしたが、所々にマナーを考えた行動が見られました。

【11月15日】 搾乳体験

J A 青年部のご協力で行われている貴重な体験授業です。



【1月6日】 開校120周年記念
タイムカプセル開封式

50人を超える参加者の中で、歓声や笑い声が上がっていました。



【1月28日】 スケート記録会

保護者の皆様のおかげで最高のリンクで滑ることができました。

ぎんぱんほんべつ
マイタウンタイム

全町を挙げて 牛乳の消費拡大を

3 | 1

町と本別町農業協同組合（佐野政利組合長）が町内全世帯に牛乳贈答券2千円分を無料配布するのに先立って3月1日、佐々木基裕町長と佐野組合長から北谷和雄町自治会連合会長に牛乳贈答券が手渡されました。この取り組みは、学校給食が休止する春休みとコロナ禍の影響で牛乳の消費が落ち込む懸念があることから、牛乳贈答券の利用によって消費拡大につなげ、酪農家を応援するため実施。佐野組合長は「寒い日も暑い日も生乳を生産している酪農家のため、全町を挙げて消費してほしい」佐々木町長は「昨今の生乳生産問題に対して、地元から消費の輪を広げたい」と話しました。



100歳おめでとうございます 町敬老祝い金の贈呈

2 | 20

野崎登喜子さん（北5丁目）が2月20日に100歳を迎えられるにあたり、佐々木基裕町長から敬老祝い金が贈呈されました。登喜子さんは大正11年に野付牛町（現在の北見市）でお生まれになり、昭和21年に結婚を機に本別へ移住し、子ども4人、孫7人、ひ孫12人に恵まれました。趣味はスポーツ観戦と手芸で、プロ野球は北海道日本ハムファイターズのファン。登喜子さんは「100歳を迎えられ、ありがたく思っている。コロナが収まったら、サロンで友人たちとおしゃべりや食事を楽しみたい」と話しました。



国民年金「1-1」 その240

年金手帳から「基礎年金番号通知書」に変わります

法律改正により令和4年4月1日から年金手帳が廃止され、国民年金の新規加入者へ「基礎年金番号通知書」が発行されます。

なぜ年金手帳が廃止になるの？

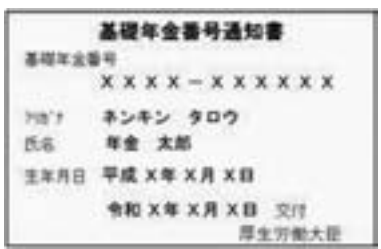
これまで年金手帳は、国民年金および厚生年金の被保険者証として、保険料納付の証明や基礎年金番号の本人通知等に利用されてきました。しかし、現在では被保険者情報はシステムで管理されており、マイナンバーの導入によって、手帳の形式をとる必要性が低下したことで、業務効率化の一環として廃止されることになりました。

年金手帳廃止後は？

令和4年4月以降、新たに国民年金の1〜3号被保険者となる人には「基礎年金番号通知書」が送付されます。（すでに年金手帳を持っている人には送付されません）

今持っている年金手帳はどうなるの？

引き続き基礎年金番号を明らかにする書類として利用できます。ただし、年金手帳の再交付はされませんので、紛失した場合は、申請により「基礎年金番号通知書」が発行されます。



詳しくは住民課戸籍年金担当 ☎22-8128
日本年金機構のホームページは <https://www.nenkin.go.jp/>

みんなの健康

452

日本人の三大疾病は、脳血管疾患、心疾患、そしてがんです。がんの罹患率は年々増加し続けていますが、医療の進歩により早期発見・早期治療が行われ、がん生存者数も増加しています。がんに対するリハビリテーションが積極的に行われるようになってきたのは比較的に

最近であり、施行内容などは一般的にあまり知られておりませんが、質の高いものが求められています。

がんの治療方法は「手術療法・放射線療法・化学療法」など多岐にわたり、また部位も「大腸がん・胃がん・肺がん」などさまざまです。理学療法士は、がんの生じている部位や進行状況など、患者さまの状態に合わせてリハビリテーションのプログラムを組めます。

例えば、比較的多いがんの一つに「肺がん」があります。症状は人それぞれ異なりますが、肺がんは呼吸の苦しさを伴うことが多いとされています。

リハビリテーションでは、そのような症状における呼吸法の指導や呼吸介助、呼吸が楽になるポジショニングなどを行います。ほかにも、関節拘縮予防のための可動域練習や筋力低下の予防、歩行が安全に行えるよう支援をします。また、がんに罹患すると不安や悩みが増えるため、スタッフは精神面でも患者さまをサポートします。思いやりやコミュニケーションを心掛けながら、目標や取り組む内容を一緒に考えています。

治療は理学療法士だけではなく、医師や看護師、ケアワーカーなど、チームでがんと向き合う必要があります。当院では、がんのリハビリテーション研修を

リハビリテーションからみたがんへの向き合い方

修了した医師や看護師、4人の理学療法士が在籍し、令和3年11月より「がんのリハビリテーション」を開始しました。在宅復帰に向けたリハビリテーションや緩和ケアなど、状態に応じたプログラムを個別に行っています。詳しいことは当院スタッフへお尋ねください。



本別町国民健康保険病院
理学療法室 理学療法士
市川 貴士

銀河ホップタウン

— 足寄町・陸別町から —

足寄町

町民センターロビー展

「2021オンラインフォトコンテスト写真展」

2021オンラインフォトコンテストに寄せられた作品のうち、最優秀作品を含む約20点を展示する写真展を実施します。色が変化する神秘の湖オソネの魅力が詰まった写真展です。ぜひご覧ください。

□とき 4月5日(火)～17日(日)

□ところ 足寄町民センター 1階ロビー

□問い合わせ 足寄町教育委員会生涯学習担当 ☎2513188



陸別町

2022ふるさと銀河線

「りゅべつ鉄道」の運行が始まります

国内最長を誇る運転体験やご家族で楽しめるトロッコ乗車・気動車乗車体験で皆さんのご来場をお待ちしています。

□営業期間 4月23日(土)～10月31日(月)

□営業時間 午前9時～午後4時30分(受付は午後4時まで)

□運転体験 Sコース(予約優先)

L・銀河・新銀河・分線各コース(要予約)
排雪モーターカー運転操作体験(予定)

□問い合わせ ふるさと銀河線りゅべつ鉄道 ☎2712244



未来に輝く 子どもたち

本別町の未来を担うかわいい星たちです。
お父さん、お母さんのたくさんの愛に包まれてすくすく元気に育ってね！



※写真は本人に了解を得た上で掲載しています



北6丁目
杉本 心羽
(沙知子ママ)

名前の由来

心から人の傷みをわかって
あげられる子に…



柳町
渡辺 倅翔
(紫月ママ)

名前の由来

「幸せに」「自由にのびのびと成長
してほしい」と願いを込めて



100歳おめでとうございます 町敬老祝い金の贈呈

3/19



今野アサ子さんが3月19日に100歳を迎えられ、仙美里小規模多機能型居宅介護事業所「陽だまりの里」で敬老祝い金が贈呈されました。アサ子さんは大正11年に福島県相馬市でお生まれになり、18歳で結婚後、カラフトで生活していましたが昭和24年に本別町明美に移住し、夫と農業を営みながら2男1女を育て、孫5人に恵まれました。陽だまりの里には平成29年から入所しており、趣味は歌を聴くこと。アサ子さんは「うれしい気持ちでいっぱい。皆に感謝しながら毎日を楽しく過ごしていきたい」と100歳を迎えた喜びを語りました。

まちの情報を広報電算担当へお寄せください ☎22-8121

ご寄付ありがとうございます 令和4年2月16日から3月15日

次の通りご寄付をいただきました。
紙上にて厚くお礼申し上げます。(敬称略)

- ★本別町国民健康保険病院指定
金 100,000円 …… 南4丁目 小倉 榮子
- 個性あるふるさとづくり寄付条例による寄付
計 金 4,172,500円 …… 297人

本のある暮らし

253

戸籍のまど

お誕生

2月後半から
3月前半の
届出分

- 南部 冬弥^{とむ} 恭平^{きへい} 2/17 勇足西5
- 久保 朝陽^{あさひ} 達矢^{たつや} 2/25 中央小学校
- 立野 汀紗^{なぎさ} 正純^{まさ純} 2/28 北8丁目
- 中野 結彩^{ゆい} 凌愛^{あや} 3/9 栄 町
- 川内 悠慎^{ゆうま} 智寿^{ちす} 3/10 勇足西4

おくやみ

- 青木 テル^{てる} 98歳 2/16 勇足元町
- 登坂 シツ^{しつ} 97歳 2/21 勇足東1
- 谷藤 輝實^{てるみ} 81歳 2/27 栄 町
- 飯田 澄子^{すみ} 84歳 3/3 北7丁目
- 荒城 久子^{ひさこ} 79歳 3/6 南3丁目
- 大浦 英夫^{えいお} 92歳 3/6 南4丁目
- 黒田 正^{まさ} 81歳 3/6 柏木町
- 目黒 之二^{ふたご} 80歳 3/11 仙美元町
- 野瀬 祐治^{ゆうじ} 74歳 3/15 栄 町
- 前田 晴美^{はるみ} 70歳 3/15 弥生町

チャレンジ! 新生活

4月は雪も解け新しい年度が始まります。入学や進級、異動などで生活が変わる人も多いのではないのでしょうか？

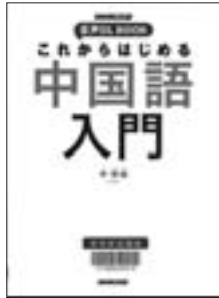
新しいことにチャレンジするにもぴったりのこの季節。図書館で興味の持てることを見つけてみませんか？

外国語にチャレンジ!

これからはじめる中国語入門

李軼倫 / 著

話せたらいいな…と夢見るさまざまな言語。こちらは音声ダウンロードして、中国語の発音から文法まで学べる1冊です。



図書館では各言語の辞典や会話フレーズ集なども新たに揃えて展示中!

他にも…

コップでガーデニング!

DVDでヨーガ!



コップひとつから始めるゆる〜い野菜づくり
やさしい畑編集部 / 編

一木富佐栄の
おうちでヨーガ
一木富佐栄 / 編



わたしたちのまち

前月比

人口 6,502人(-16)

男 3,198人(-10)

女 3,304人(-6)

世帯数 3,500戸(-12)

〔2月末日住民基本台帳〕

お問い合わせ先

本別町図書館 (愛称:ぶつくるーお)

本別町北2丁目 ☎・FAX 22-5112

※図書館の本をインターネットで検索できます
⇒ https://ilisod005.apsel.jp/honbetsu_library/

QRコードはこちら↓

